

鶴岡市社協

あだがいさま

〈題字は櫛引福祉センター(高齢者ミニデイサービス)利用者の直筆です〉

櫛引西小学校4年生とのふれあい交流



よくねらって!

第9号

平成19年3月15日

編集・発行

社会福祉法人
鶴岡市社会福祉協議会

鶴岡市西新斎町14-26
TEL 0235-24-0053
FAX 0235-23-9110

櫛引西小学校4年生が高齢者ミニデイサービス(※1)を訪問し、ソーラン節の発表や利用者の皆さんと一緒に昔なつかしの遊び“カルタ、お手玉、マシュマロ釣り、おはじきなど”を通して交流を深めました。



ソーラン節の発表

(※1)：櫛引福祉センターでは、介護保険のサービスを利用していない櫛引地域在住の高齢者を対象に毎週火・金曜日に生きがい活動や語らいの場を共にすることにより、健康で安らぎのある生活づくりを支援しています。



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

ご協力大変ありがとうございました。

平成18年度 赤い羽根募金実績報告



街頭募金(鶴岡福祉センター)の様子

平成18年度の赤い羽根募金は10月1日よりスタートし、市民の皆様より温かいご支援をいただき無事終了することができました。募金運動では、たくさんの皆様よりご参加、ご協力いただき、大変ありがとうございました。

お寄せいただきました募金につきましては…

A配分として、山形県共同募金会を通じ来年度(平成19年度)の県内全域の福祉施設や各福祉団体の事業運営のために、申請いただいた施設、保育園、団体等へ配分されます。

B配分として、来年度(平成19年度)の鶴岡市の地域福祉活動推進のために社会福祉協議会へ配分され、福祉教育を進める研修会やボランティア活動の推進のために配分されます。

募金総額…… 19,107,364円

山形県共同募金会へ 8,764,000円(A配分)
鶴岡市の地域福祉活動事業へ 10,343,364円(B配分)



街頭募金(温海福祉センター)の様子



募金種類別	募 金 額	内 容
戸別募金	16,224,526	市内各町内会・自治会・区町会・駐在員を通じて各世帯より頂戴いたしました。
街頭募金	267,999	民生児童委員・ボーイスカウト・高校生・各協力店舗のご協力をいただき実施しました。
学校募金	253,969	市内の小学校、中学校、高等学校より集めて頂いた善意を頂戴しました。
職域募金	548,923	市役所・社協職員等よりご協力いただきました。
法人募金	1,660,810	市内の各企業、法人、営業所、商店等よりご協力をいただき頂戴しました。
その他募金	151,137	各チャリティイベント、スタンド募金箱への募金などから頂戴しました。
合 計	19,107,364	



福祉センター	募 金 額
鶴岡福祉センター	11,043,288
藤島福祉センター	2,153,439
羽黒福祉センター	1,288,428
柳引福祉センター	2,008,462
朝日福祉センター	1,198,632
温海福祉センター	1,415,115
合 計	19,107,364



赤い羽根募金・歳末たすけあい募金

平成18年度 歳末たすけあい募金実績報告

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに11月15日から募金運動を開始し、赤い羽根募金と同様に、皆様からの善意をいただき大変感謝申し上げます。

お寄せいただきました募金につきましては‥

各福祉関係団体の方よりお集まり頂き配分委員会を開催し、配分先(使い道)を決めさせて頂きました。

安心して新年を迎えることができるよう地域で支援を必要としている方々と、支援を必要としている方々を支えるボランティア団体、障害者関係団体等に配分し、皆様からの善意をお届けさせていただきました。その際は、地域の民生委員の皆様よりご協力頂き大変ありがとうございました。



チャリティダンスパーティー
(鶴岡福祉センター)の様子

募金総額……11,897,789円



羽黒中学校学校募金呈
(羽黒福祉センター)の様子

募金種類別	募 金 額
戸別募金	9,768,468
学校募金	751,847
職域募金	488,828
法人募金	152,795
その他募金	735,851
合 計	11,897,789



福祉センター	募 金 額
鶴岡福祉センター	7,217,837
藤島福祉センター	1,053,959
羽黒福祉センター	888,519
櫛引福祉センター	864,443
朝日福祉センター	587,906
温海福祉センター	1,285,125
合 計	11,897,789

募金はこのように使われました‥

	鶴岡福祉センター	藤島福祉センター	羽黒福祉センター	櫛引福祉センター	朝日福祉センター	温海福祉センター	合 計
支援を必要とする世帯・高齢者世帯	3,900,000	355,000	530,000	800,900	480,000	641,000	6,706,900
寝たきり・認知症・重度心身障害者の介護者	603,000	156,000	290,000			444,000	1,493,000
支援を必要とする精神的・身体心身障害者	333,000	36,000		34,500	75,000		478,500
支援を必要とする小中学校新入学者	574,000			7,500			581,500
長期在宅療養者		256,000					256000
児童養護施設の入所者	224,000						224,000
障害者・ボランティア団体等	480,000						480,000
児童福祉施設	30,000						30,000
障害者福祉施設	166,000						166,000
事務費	222,837	29,461	25,900	21,543	17,601	37,000	354,342
地域福祉活動配分	685,000	221,498	42,619		15,305	163,125	1,127,547
合 計	7,217,837	1,053,959	888,519	864,443	587,906	1,285,125	11,897,789

赤い羽根募金配分金事業

A 配分の使われ方

山形県共同募金会より配分を受けたもので、平成18年度は次のような活動に使われました。

私たちがふだんにげなくしていた赤い羽根募金が、『学童保育のストーブ』という形となって帰ってきた方に私は本当にかんかんしています。私は年なのでこのストーブにあたることはありませんが、こういった子どもたちもとてもよろこんでいます。赤い羽根共同募金はとてもよいことに使われているんですね。

ありがとうございました。

太陽の子代表6年中村 香純



▲寄贈されたストーブの前で

9月22、23日に大山公園で子供たちや障害児者が乗馬をとおして動物と触れ合う「庄内ポニースクール」を開催しました。自然の中で動物と触れ合うことにより心も体もぬくもりに包まれる体験をし、地域住民の方々との交流や、ボランティア育成を目指し、ポニーを通して障害のあるなしに関らず豊かな地域をつくりたいと思います。



▲庄内ポニースクールの様子

B 配分の使われ方

山形県共同募金会より配分を受けたもので、平成18年度は次のような地域福祉活動に使われました。

羽黒福祉センター

高齢者の健康と生きがいづくり活動を支援！

元気な高齢者がいつまでも元気でいることを目的に、地域の中で自分たちで工夫をして取り組んでいる活動を支援しています。



▲自分の地域で取り組むために！
(軽スポーツ講習会)

地域サロン活動、老人クラブの健康活動、集落での異世代交流等々、高齢者が活躍できる地域づくり活動を応援しています。

◇室内用軽スポーツ用具貸出中（無料）

ゲーゴルゲーム、ターゲットゲーム、スカットボール、ビーンボーリング、ペタンク、公式輪投げ

（申込先 羽黒福祉センター 電話62-4534）

藤島福祉センター

ふれあい給食交流会

藤島地域の70歳以上の一人暮らし老人を対象に、いつまでも元気に要介護状態への進行防止や仲間づくりと生活の充実を図ることを目的に、月1回程度「ふれあい給食交流会」を実施し、健康づくり事業として参加者同士が交流を深めています。内容としては、健康チェックや健康相談・軽スポーツ・ミニ郊外散歩等で過ごし、ボランティア・民生委員・保健師・在宅介護支援センターとの協



▲ふれあい給食のメニュー



▲交流会の様子

櫛引福祉センター

福祉体験教室

櫛引福祉センターでは櫛引地域の小学校4年生から一般の方を対象に、車椅子の扱い方や高齢者・障がい者疑似体験を通して、高齢者や障がい者の気持ちを理解し、「福祉の心」を学ぶことを目的に「福祉体験教室」を行い、自分たちができることを考えました。

体験を通して日常生活上の不便な点や工夫している点等に気付くことができました。



▲視覚障がい者疑似体験

温海福祉センター

～一人ぐらし高齢者交流事業～ 『語らい広場』

一人ぐらしの高齢者が生きがいをもって地域で暮らせるよう、70歳以上の人ぐらしの方々を対象とした「語らい広場」を年6回開催しました。

観光地見学や会食で交流を深め、健康な体づくりのため“てんとうムシ体操”や“スポーツ吹き矢体験”などの介護予防運動を実践しました。

参加者どうしの会話と笑い声がたえない“楽しい場”となり、また、介護予防のため積極的に体を動かすなど“元気な体づくりの場”となることができました。



“スポーツ吹き矢体験”で介護予防

鶴岡福祉センター

福祉学習やボランティア活動を支援！

・サマーボランティア体験事業

夏休みの期間を利用して児童生徒を中心に、地域の福祉施設や町内会行事等の場でボランティア活動できる機会をつくり、地域との交流を目的とした事業です。

・福祉学習の手引きの作成

学校で取組まれている福祉学習の進め方について、鶴岡市ボランティアセンターでお手伝いできる事、また、進め方のヒントとなるような内容を盛り込んだ手引きを作成しています。

・こころ学び塾・遊び塾の開催

地域福祉センターなえづを利用して、朝陽第二小学校の児童を中心に毎月1回「福祉」に関する体験学習を開催しています。



▲サマーボランティア活動

朝日福祉センター

ボランティア交流会

朝日福祉センターでは、健康の里ふっくらを会場に、配食ボランティア、アルミ缶収集ボランティアの方々合同の交流会を開催しました。

相互の活動を理解し交流を深めるとともに、海老島町在住の伊藤進さんを講師に「折り紙



ボランティア」の研修を行いました。

参加されたボランティアの方々は、一年間の活動を通しての反省や課題、次年度への希望等、和やかなひと時を過ごしていました。

藤島福祉センター



平成18年4月から藤島福祉センターは、旧農協スーパー跡地に、子供から老人まで集える新しい福祉の拠点施設としてオープンした「藤島ふれあいセンター」内に移転しました。地域福祉活動の拠点として、皆様の研修等にご利用いただけるように施設を開放しています。

藤島ふれあいセンター利用について

- ◇利用時間◇ 午前9:00～午後9:30
(但し、火曜日は午後5:00まで)
- ◇休館日◇ 12月29日から翌年1月3日まで(年末年始)



▲一人暮らし老人を対象に、健康体操を開催。
心身ともにリフレッシュ!!



▲ふれあい給食交流会 5月～12月まで開催。
社協ボランティアや民生委員と連携し、食事を交えながら参加者との楽しい一時を過ごしました。



▲藤島老人福祉大学 老人クラブ会員を対象に
5月～11月まで開催。今年度で第29回を迎え、
生きがい講座として定着しています。



▲てんとう虫広場(市民福祉課主催) 毎週火・木・金
午前10:00～11:30まで 藤島ふれあいセンターを
会場に開催しています。

平成19年4月から藤島老人福祉センターを一部転用し、藤島地域の介護予防事業の振興を図るため、藤島地域介護予防拠点施設として事業を展開します。

この事業は、介護保険には該当しないが、要介護状態になる恐れがある高齢者を対象に週一回年48回実施する介護予防事業です。





楽しんで心とからだを リフレッシュ！ 『在宅介護者のつどい』

2月24日(土)、たちばなやにおいて「在宅介護者のつどい」を開催し、在宅で介護されている方々の研修と交流会を行いました。

当日は40名の介護者が参加され、東原町はるかぜ薬局の堤俊也氏より、「心とからだに効く！ストレス解消法」と題した講演を聴き、自己のストレスの理解や、ストレスとの付き合い方などを研修しました。その後、温泉入浴やマッサージにより身体を癒し、参加者どうし交流を深めるとともに、介護についての情報交換を行いました。



心和む… お茶のみ談話室開催！

朝日福祉センターでは、年代を問わず誰もが参加できるサロン活動として、お茶のみ談話室を開催しています。

11月から6ヶ所で開催しており、ゲームや社交ダンス・軽体操や手芸など、それぞれの地域で、思い思いの内容で、同じ時期を、身近な仲間と身近な地域で交流を深めていました。



▼「雅まり」をつくりながら、話しにも花が咲きました。



▲社交ダンスを楽しみ仲間との交流を深めました。



車イスで買い物を体験

2月17日(土)、藤島小学校児童20名が参加し、ボランティアスクール「こころ学び塾・あそび塾」を藤島ふれあいセンターを会場に開催し、車イスによる買い物などを体験しました。

ボランティアスタッフから操作方法を習い、交互に障害者と介助者の役を体験、隣接するスーパーの買い物では、陳列棚の角を曲がるのに手間取るなど、車イス利用の苦労や介護の大切さを学びました。



さらに地域の人たちの 福祉力向上を！

羽黒地区 地域ケアネットワーク会議



3地区ごとに、車座になって地域の現状を話し合った！

1月17日(水)、泉地区公民館を会場に地域ケアネットワーク会議が開催された。在宅介護支援センターかみじ荘と地域ケア担当4者会議が企画をし、高齢者福祉の課題や今後の方向性を話し合った。昨秋、10か所で開催した住民座談会「車座トーク」で出された地域課題を整理し、さらに現場の声を率直にぶつけあった。今後、住民どうしのさえあいや専門機関との連携が今以上に求められ「地域の福祉力向上」を目指していくことが確認された。

※地域ケア担当4者会議は、在宅介護支援センターかみじ荘、羽黒庁舎、地域包括支援センター、羽黒福祉センターで構成。

耳が不自由な方への要約筆記ボランティア募集

ボランティアグループ「要約筆記の会はぐろ」が、毎月2回勉強会を開催しています。興味のある方はお気軽にどうぞ！

- 日 時 第2・4水曜日 午後7時～8時30分(変更有)
- 場 所 羽黒老人福祉センター

障がい児の遊び相手ボランティア募集

知的障がいの子供さんと、休日に2～3時間自宅に行って遊んでくれる方を募集しております。

- お問合せ先・お申込み先 羽黒福祉センター ☎62-4534

ご寄付ありがとうございました

車イス寄贈ありがとうございました。



車イス贈呈式の様子

鶴岡東高等学校生徒会(長南太久朗生徒会長)の自主的な取り組みで集まったアルミ・スチール缶(約500kg)を換金して購入した車イスを“鶴岡市の地域福祉へ役立ててください”と寄贈していただきました。
鶴岡の福祉向上に活用させていただきます。

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センター

山口 春治 様者	30,000円
池田 春子 様者	手編み毛糸帽子 13ヶ
鶴岡市女性センター サークル連絡協議会 様者	20,000円
鶴岡東高等学校 生徒会 様者	車イス 1台
匿 名者	商品券

◎藤島福祉センター

藤島地域婦人会 様者	10,000円
------------	---------

◎羽黒福祉センター

伊藤 廣子 様者	100,000円
----------	----------

◎朝日福祉センター

難波 虎雄 様者	銅板鍛金
----------	------

◎温海福祉センター

誇クアポリス温海 様者	30,000円
三浦 一幸 様者	30,000円
三浦 仁 様者	50,000円

★なえづへ

本街 薫 様者	いす式ポータブルトイレ	60,000円
石倉 芳雄 様者	電動車いす	

情報掲示板

鶴岡市社協ホームページ新！

ドメイン
(ホームページのアドレス) <http://shk01.jp>

Eメールアドレス shk-odagai@shk01.jp

平成19年3月30日に鶴岡市社会福祉協議会のホームページを一新いたします。鶴岡市社協の情報をより分かりやすく提供いたしますので、是非ご活用ください。
※現在のホームページとEメールのアドレスは使えなくなりますのでご注意下さい。

●お問合せ 鶴岡市社会福祉協議会 ☎24-0053

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます。

(平成18年12月21日～平成19年2月20日)

★高齢者福祉センターおおやまへ

斎藤 廣志 様者	臼・杵・花器
佐藤 映子 様者	30,000円
後藤 貞恵 様者	陶器・りんご 1箱・萩焼抹茶茶碗20器
小野寺 千枝 様者	生理食塩水・膀胱洗浄器具
菅原 富蔵 様者	雛人形(段飾り)

★鶴岡市大山児童館へ

佐藤 重子 様者	洋服11枚
----------	-------

★温海デイサービスセンター愛寿園へ

福栄小学校 様者	車イス 1台
須藤 良和 様者	冷凍冷蔵庫他
三浦 仁 様者	50,000円
温海地域防犯協会 様者	加湿器 1台

車イス寄贈ありがとうございました。



福栄小学校6年生が“愛寿園”に訪問

福栄小学校6年生が4年生の時から始めたアルミ缶リサイクル(環境教育)。今年度から児童会全体で取り組み、集まった缶を換金して購入した車イスを“温海デイサービスセンター愛寿園”に寄贈していただきました。
利用者の送迎などに活用させていただきます。

★知的障害者授産施設もみじが丘へ

榎本 五郎治 様者	もみじが丘クリスマス会ビデオテープ・写真
丸果庄内青果誇 様者	落花生12キロ、9,800円

★特別指定寄付

◎鶴岡手をつなぐ親の会へ	誇ニッタ 様者	60,000円
--------------	---------	---------